

学園長挨拶

会長挨拶

上半期の報告を次回に  
学校運営協議会としてできていないものを列記した。  
別紙をみて、それぞれ対抗してほしい。

地域教育部

資料1を参照。

コーディネイト部

サポート部会・・・資料2参照 職場訪問の依頼は12月中に早めにしたい。

コミュニケーション推進部・・・資料3とにしみたか学園ポータルサイト(A3版)参照

11月2日にスタートしようとしたが、メールトラブルで延期している。  
別にメールアドレスを設置し、登録作業を進めている。

キャリア教育部・・・資料4参照 職場体験と職場訪問をお願いする事業所(相手先)への文書を準備している。

Q:他校でマクドナルドで職場体験しているとの情報を得たが・・・。

A:できるだけ事前をお願いして、外食産業にも頼みたい。

生き方・キャリア通信の新しい号ができました。

評価部会

資料5-1、5-2、5-3を参照のこと。

学園情報

大嶺学園長

全国学力調査の結果について参照ください。

伊藤会長:到達度が低い該当児童・生徒についての把握と対応を的確に。また、国の指定した学年だけでなく全学年で学期末ごとに把握し、できるだけ低学年から対応することが急務。

二校が今週末学芸会。

税務署から表彰。

陸上部関東大会に出場。

協議

研究発表会について 研究発表準備委員会より

資料7参照

研究紀要の内容と切(12月20日) シンポジストの選出承認、

掲示物の体裁と切(12月14日)

コーディネイター金子郁容氏との打合わせは11月21日の検証委員会で二中に来校される  
ときに下うちあわせをする予定。

にしみたかファンド設立検討委員会経過報告

資料8参照

各部会の活動が活発になればなるほど、費用がかかるようになってくる。学校の予算を流用

するわけにはいかない。教育委員会が出すべきだとの意見もあろうが、独自の活動を推進していくためには独自のファンドが必要ではないか。

伊藤会長 : サポート隊事務局における私費対応のみが問題だと考えている。これについては、市の予算使用範囲の設定に問題がある。ボランティア活動であるので、その範囲内の活動にとどめるべき。ファンド運営は、コミュニティ・スクール委員会で行うのは負担が大きすぎる。基金として外部で行うのならそれは良いが、委員会内に組織をおくのは反対。

副会長Q : 四小の資金運営についてはどうなのか。

副会長A : NPO法人として、企業からの寄付・研究委託・執筆活動・有料の講演会実施。

委員 : 地域としてコミュニティ・スクールを作りたい。コミュニティ・スクール委員会を作りたいわけではない。地域運営学校という視点をもつときファンドは必要と考える。

委員 : 小・中一貫としてのにしみたか学園の側面と地域が運営に関わるコミュニティ・スクールとしてのにしみたか学園の側面とがある。

会長 : 教育委員会から委嘱されている内容についての範囲内で我々は活動すべきで、それ以外は行うべきではない。規約に定められている。

副会長 : 規約の解釈の問題であると感じる。

委員 : コミュニティ・スクール委員会の活動をどこまでも広げていったら大変なことになるという考えは理解できるが、柔軟に考えていくようにしたい。確かに今の活動でもかなり負担があるのは理解しているが、可能性を否定してはいけないのではないかと。もっと議論する必要があるのではないかと。

会長 : 費用の捻出の必要は、必要経費から考えるべきで、昨年度の実績が出てこないのに議論できない。

委員 : コミュニティ・スクール委員会が予算を持つことについてはどのように考えるか。

大嶺学園長 : 議論の根拠に大きな食い違いがある。継続審議にするべきである。まずコミュニティ・スクール像について話し合う必要を感じる。それによってかかる費用も変わってくる。

委員 : さまざまな問題を整理して外部からの開示請求などにも答えられる準備ができてから出ないとファンドは危険だと思う。

副校長 : 準備委員会でのよいのか。研究発表会の準備として考えるのなら準備委員会として発足させるべきだと思うが。

大嶺学園長 : 継続審議であるので検討委員会のまま。

委員 : 児童・生徒とのかかわりの中で、どのような活動が必要なのかを考えるのが順序。発表会のためのファンド設立は違う。

会長 : 研究発表会は学園がやるべきもので、コミュニティ・スクール委員会がやるべきものではない。しかし、協力は惜しまない。

大嶺学園長 : 研究発表会はお金がかかる。お金は少しでもほしいのが本音。しかし、議論が分かれているのにファンドをスタートさせるのは不安。やはり検討委員会として再提案してもらい、継続審議としたい。

その他

事務連絡

12月7日の視察について。

忘年会の出欠席を井口小諏訪戸副校長まで。

次回は12月5日(水)です。